

汎用振動試験装置 G-0シリーズ

電気・
電子機器

自動車

鉄道車輛

航空・宇宙

その他



G-0160N

豊富なバリエーション

G-0 シリーズは振研の基幹機種となる汎用性の高いモデルであり、幅広いラインナップをご用意しております。最大加振力は 1kN (102kgf) から 196kN (20000kgf) まで、軸受（可動部支持機構）は静圧空気軸受、静圧油圧軸受、機械ベアリングのいずれかとなり、ご用途・ご予算に応じた適切なモデルを提供させていただきます。振動の方向を垂直方向・水平方向に切換可能なモデルも製作致します。

車両部品や電子部品の試験に最適

本シリーズの装置は最大振動数が 2000Hz 以上であり、自動車部品や電装機器の振動規格の試験に対応しています。またバランスの良い平均的な能力を持っているため、上記以外の用途にも幅広くお使い頂けます。

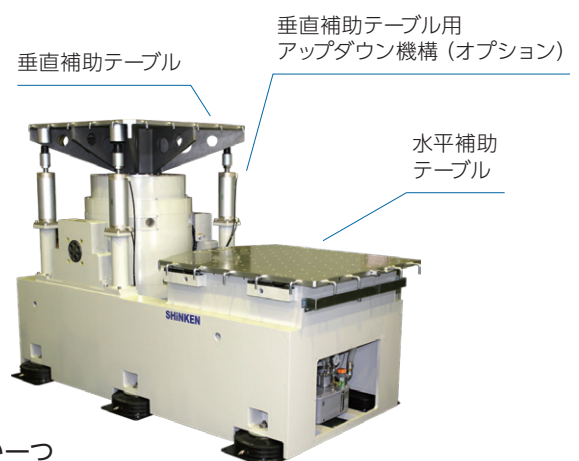
〈標準仕様（一部）〉

■加振方向：Z（垂直） ■冷却方式：空冷式

■可動部支持：機械ベアリング / 静圧空気軸受 / 静圧油圧軸受のいずれか一つ

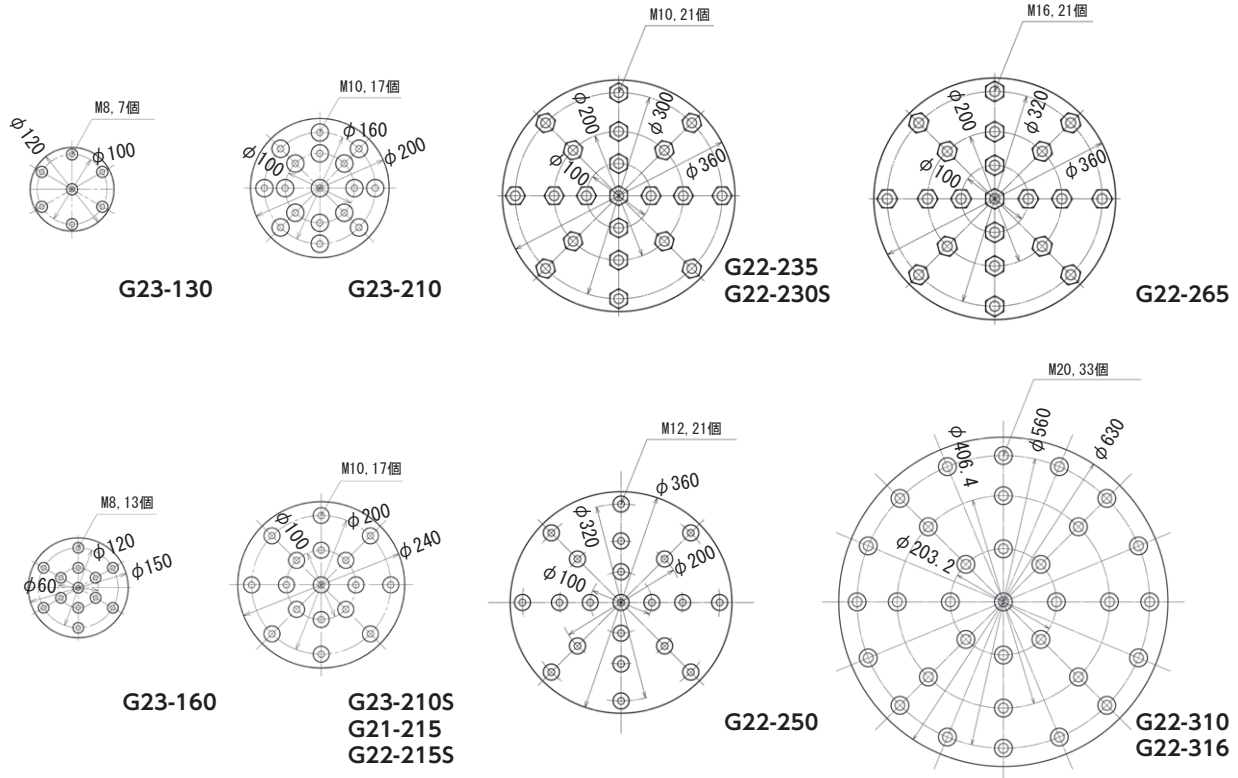
〈オプション〉

■恒湿恒温槽対応 ■X（水平）方向加振機能 ■補助テーブル



▲水平・垂直切換型の装置も製作致します。

試料取付け穴図 (テーブル面)



システム 型式	最大 加振力	最大 加速度	最大 速度	最大 変位	振動数 範囲	振動台 寸法	可動部 質量	最大 搭載 質量	振動発生機		電力増幅器		所要 電力	コイル 冷却方式
	サイン波 kN (kgf)	サイン波 m/s ² (G)	m/s	mm p-p	Hz	mm	kg	kg	型式	寸法 (W×D×H mm)	型式	寸法 (W×D×H mm)	kVA	空冷(m ³ /min) 水冷(l/min)
G-0110N	1 (102)	303 (30)	0.6	51	3~3000	$\phi 120$	3.3	60	G23-130	470×380×430	G14-905	Unit 490×430×90	1.5	強制空冷式 (0.2)
G-0130N	3 (306)	909 (92)	1.2	51	3~3000	$\phi 120$	3.3	60	G23-130	670×504×745	G14-002	570×710×1585	6	強制空冷式 (12)
G-0160N	6 (612)	909 (92)	2	51	3~2500	$\phi 150$	6.6	100	G23-160	766×574×820	G14-006	570×710×1585	10	強制空冷式 (12)
G-0210N	10 (1020)	909 (92)	2	51	3~2000	$\phi 200$	11	150	G23-210	800×713×890	G14-010	585×1000×1580	16	強制空冷式 (10)
G-0210NS	10 (1020)	666 (67)	2	100	3~2000	$\phi 240$	15	150	G23-210S	720×714×1106	G14-010	585×1000×1835	16	強制空冷式 (10)
G-0215	15 (1530)	1000 (102)	1.5	51	3~3000	$\phi 240$	15	300	G21-215	955×776×1000	G14-014	585×1000×1835	23	強制空冷式 (15)
G-0215NS	15 (1530)	833 (85)	1.5	100	3~2000	$\phi 240$	18	200	G23-215S	820×792×1150	G14-014	585×1000×1835	23	強制空冷式 (15)
G-0220L	20 (2040)	980 (100)	2	51	3~2000	$\phi 300$	20.4	300	G22-220	898×867×1071	G14-021	585×1000×1835	35	強制空冷式 (20)
G-0220NS	20 (2040)	769 (78.5)	2	100	3~2000	$\phi 300$	26	200	G23-220S	995×840×1203	G14-021	585×1000×1835	35	強制空冷式 (20)
G-0230L	30 (3060)	909 (92)	1.7	51	3~2000	$\phi 360$	33	300	G22-235	1080×970×1205	G14-028	585×1000×2113	45	強制空冷式 (22)
G-0230LS	30 (3060)	789 (80)	1.7	80	3~2000	$\phi 360$	38	300	G22-230S	1215×970×1205	G14-028	1170×1000×1835	45	強制空冷式 (22)
G-0235L	34.3 (3500)	1000 (102)	2	51	3~2000	$\phi 360$	33	300	G22-235	1215×970×1205	G14-035	1170×1000×1835	55	強制空冷式 (22)
G-0250L	49 (5000)	890 (90)	2	51	3~2000	$\phi 360$	55	500	G22-250	1500×1000×1574	G14-049	1170×1000×1835	80	強制空冷式 (60)
G-0250LS	49 (5000)	846 (86)	2	80	3~2000	$\phi 360$	65	1000	G22-250S	1341×1100×1544	G14-049	1170×1000×1835	80	強制空冷式 (60)
G-0265L	63.7 (6500)	1000 (102)	1.7	56	3~2000	$\phi 360$	50	1000	G22-265	1170×1000×1323	G14-063	1170×1000×1835	110	水冷式 (300)
G-0285L	83.3 (8500)	833 (85)	1.7	56	3~2000	$\phi 500$	100	1000	G22-310	1572×1332×1587	G14-084	1755×1000×1835	140	水冷式 (450)
G-0310L	98 (10000)	980 (100)	1.7	56	3~2000	$\phi 500$	100	1000	G22-310	1900×1240×1665	G14-110	1755×1000×1835	180	水冷式 (525)
G-0313L	127 (13000)	970 (96)	1.7	56	3~2000	$\phi 500$	135	2000	G22-316	1900×1420×1665	G14-113	2340×1000×2054	205	水冷式 (561)
G-0316L	156 (16000)	1000 (102)	1.5	56	3~2000	$\phi 500$	135	2000	G22-316	1900×1420×1665	G14-116	2925×1000×2054	235	水冷式 (648)
G-0320L	196 (20000)	980 (100)	1.5	56	3~2000	$\phi 630$	200	2000	G22-320	1950×1450×1760	G14-120	4095×1000×2054	320	水冷式 (768)

* 加振力20kN以上で空冷式の加振機を含むシステムには、冷却用プロアから排出される熱風を屋外に排出させるための設備が必要となる可能性があります。

* 型式末尾のアルファベットは可動部支持機構の種類(軸受のタイプ)を示しています。

N: 静圧空気軸受 L: 静圧油圧軸受 アルファベットなし: 機械ベアリング